



すまいる新聞

第90号(10月号)
平成23年10月1日発行

和弥さん、知世さん、大活躍！ エコ・フェスタ2011！！

◇もくじ◇

和弥さん知世さん大活躍！エコフェスタ！	1P
お料理はコンビネーションできまりです！	2P
みんなの力が1つになって	2P
大好きなAKB48でお祝い♪真由さん、おめでとう♪	3P
「一番伝えたいことはね…」	3P
編集後記	4P

8月28日(日)に行われたエコ・フェスタ2011に、すまいるは模擬店を出店しました。今年は、うどんやジュース販売、東日本大震災で影響を受けた東北地方の授産施設から製品を取り寄せて、委託販売致しました。

当日は暑さが厳しい中でしたが、一般の方々を始めとして、役場や社協の方々、すまいるのお友達も沢山来ていただいて、大成功と言える売り上げを達成することができました。また、東北地方の授産製品におきましては、エコ・フェスタ以降も多くの方に購入して頂き、取り寄せたほとんどを現地に送金することができました。皆さんの温かい御協力、本当にありがとうございました。



お客さんから注文されたジュースを、大きな容器から取り出して、タオルで拭いて渡すことが、和弥さんの役割でした。間違えないで、渡す事が出来ました。

お客さん呼び込み、お金を受け取ったりする事が、知世さんの役割でした。常に明るく接客が出来ました。



ジュース販売では、南那須特別支援学校 高等部3年生の吉村和弥さん、小林知世さんが、職員と一緒に頑張りました。二人の姿勢には素晴らしいものがあり、和弥さんが予定時間より10分以上も前に来たと思えば、知世さんはジュース販売のポスターを、自宅で5枚も製作してくれてました。そして当日は、自分で会場のスペースを考え、その中から厳選した3枚を持参して、貼ってくれました(ジュース1本100円と、分かりやすい看板でした)。二人共、さすがです。

販売が始まると、2人共前に乗り出すように、「いらっしゃいませ」「ジュース、いかがですか」と言って、暑さに負けない、大きな声を出していました。予定のお手伝い時間よりも大幅にオーバーしましたが、和弥さんも知世さんも気持ち切れる事なく、結局イベントを開催していた3時間30分以上、頑張ってくれました。おかげで、ジュースの売り上げは142本に達してました。そして2人には、充実した表情が見られました。

高根沢町障害児者生活支援センターすまいる

お料理はコンビネーションで決まりです！

夏休みに調理実習に取り組んだのは、高校生の永井千春さん、小林知世さんです。献立は、意見を出し合ってピザとフルーツジュースに決めました(ポテトサラダも作りました)。ピザを提案した千春さんは、「食パンにピザソースをぬって、上に玉ねぎ、チーズをのせれば、できちゃうと思います」と、作り方まで完璧です。フルーツジュースは、知世さんからの意見です。「果物をジューサーでジュースにすれば、おいしいんじゃない？」納得。それで行きましょう！！



美味しく作れるかな！？

当日まずは、食材の買い物です。2人は買い物リストを見ながら、広い店内を歩きます。「ここにあるよ」と、知世さんの確かなリードで食材が見つかります。「どれにする？」と、意見を聞いて決めていく千春さん。2人の絶妙なコンビネーションで、無事に買い物ことができました。

ピザは、チーズをちぎって模様にしたりと、ハムとピーマンを彩りよくトッピングしたりと、それぞれの個性がきらりと光るピザトーストができました。大変だったのは、果物をカットすることでした。ジューサーが回らず、小さくすることを何度も繰り返して作りました。バナナとキウイのジュースはおいしかったということで、2人も満足の様子でした。当日の2人の活躍は言うまでもありませんが、先に相手のトーストをオープンに入れて焼いたり、自然にマヨネーズを渡しっこしたりと、そんな2人のやりとりが何とも微笑ましかったです。

それぞれが目標にした、「自分でお金を払う」「ケガをしないようにする」も、達成することができました。

みんなの力が1つになって・・・



阿久津小学校運動会に行ってきました。本番を前に障害物競争はちょっと・・・と、走ることが好きな森輝藍(小2)さんがなぜか弱気な発言。でも、当日、輝藍さんの走りはラストスパートが力強く素晴らしい。ダンスは、元気いっぱい、綱引き、玉入れと競技の時はいつも笑顔の輝藍さん。運動会を思いっきり楽しんでいるようでした。義煎啓太さん(小4)は、前方に待ち受ける障害物を物ともせず、網を潜り抜け、どんどん進んで行きます。全部をクリアしてゴール。ナイスファイトでした。1本の棒を4人で持って走るタイフーンにも出場しました。お友だちとの息もピッタリと合って、風のように走って行きます。啓太さんの力強さに脱帽です。5年生の永淵由里菜さん、古澤勇人さんは、阿小ソーランに出場しました。入場門では、5、6年生が拳を上げ、声を振り絞り、走り出す合図を待ちます。阿小ソーランの始まりです。その勇壮で軽快な踊りを会場も見守ります。練習を重ねた見事な成果を見せて、存分に踊りきった笑顔に汗が光っていました。



騎馬戦、ソーラン、始めて経験する競技に挑戦した由里菜さんと勇人さん。2人がたくましく見え、また、頼もしく見えました。震災でプレハブが建ち、校庭が狭いというハンディを乗り越え、練習を頑張ってきたみんなのパワーは、すごいです。そんなみんなの演技は、輝いていました。

大好きなAKB48でお祝い ♪真由さん、おめでとう♪

9月10日、お誕生会を行いました。主役は、高校2年生の人見真由さんです。

真由さんは、AKB48が大好き！ということで、まずは「ポニーテールとシュシュ」をBGMに入場です。一番お気に入りの曲がかかり、自然と足がはずみます。続いては、「クイズ☆AKB48」。とにかく詳しい真由さん。問題が読み終わるとほぼ同時に「あ、分かった！」—さすがです。メンバーの誕生日を当てる問題では唯一、「え〜っ」と迷っていましたが、難しい程ワクワクしている様でした。(ちなみに、見事正解♪)

誕生会の最後には、真由さんからお友達に「誕生会、楽しかったです。」と嬉しい一言が。さらに、「学校でお友達と一緒に勉強するのが、すごく楽しいですよ。」と話してくれました。とても充実した毎日を過ごしているのですね。真由さん、17歳、おめでとうございます。



「一番伝えたいことはね…」

～お花生き生き 水やり当番～ インタビュー代表：加藤芽生さん



今年の初夏から、児童館の入り口に飾っているお花や観葉植物。毎日、すまいるの子どもたちが交代で水やりを行っています。今回は、代表して小学4年生の加藤芽生さんに、水やり当番について話を聞いてみました。

Q1：水やりを頑張っている1番の理由は何ですか？

芽生さん：お花や観葉植物に元気になってもらいたいから。それから、植物を育てるのは得意だからです。

Q2：お花や観葉植物を育てる秘訣は何ですか？

芽生さん：ヨレヨレにならないように、忘れずにお水をあげることです。もう一つは、すまいるのお友達や職員さんも、皆で頑張る事です。

さらに、「芽生ちゃんが一番言いたいことはね…」と、続けてこんな話をしてくれました。『お母さんやお友達や、みんなに見てもらいたいから頑張ってるんだ。みんな交代して水やりをされるといいよね。『だって(1人じゃなくて) みんなで協力して頑張るって事が、1番嬉しいでしょ。』

誰かに喜んでもらうことの嬉しさ。皆で協力することの嬉しさ。いつも友達思いの(もちろん、お花にも!) 彼女ならではの、優しい言葉でした。



すまいる掲示板

<9月の主な活動>

- 1日 さくら市子育て支援事業
- 2・9・16・30日 フリースペースゆめ(チャレンジ・ステップコース)
- 6日 フリースペース会議
- 6・13・20日 フリースペースゆめ
- 7日 研修検討部会
- 13日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
- 15日 フリースペース那須、高根沢北小学校総合学習(講師派遣)
- 20日 地域ケア会議、さくら市子育て支援事業
- 21日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
- 22日 りんごグループ教室
- 26日 さくら市障害程度区分認定審査会
- 30日 ケアマネジメント研修

<10月の主な活動予定>

- 4日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
- 4日 フリースペース会議
- 4・11・18・25日 フリースペースゆめ
- 5日 研修検討部会、たかねみらいプロジェクト
- 6日 さくら市子育て支援事業
- 7・14・21・28日 フリースペースゆめ(チャレンジ・ステップコース)
- 11日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
- 12日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
- 13日 りんごグループ教室、フリースペース那須
- 18日 さくら市子育て支援事業、地域ケア会議
- 20日 さくら市障害程度区分認定審査
- 25日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
矢板市豊田小学校総合学習(講師派遣)
- 29日 ふれあい熱気球説明会(講師派遣)

9月「すまいる」利用状況

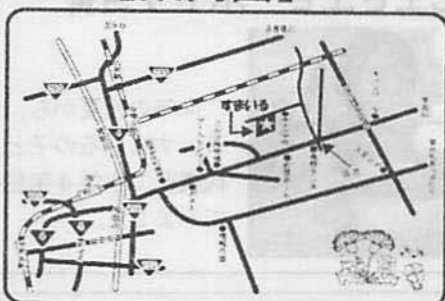
<就学児ダイサービス事業>合計85人
 阿久津小5人、のぞみ17人、南那須60人
 宇大附属3人

インフォメーション

第15回 熱気球ふれあい in 高根沢

自閉症などの発達障がい、知的障がいのあるお子様がいるご家族を対象に熱気球ふれあい企画の参加者を募集しています。<日時>11月5日(土)7時30分～13時(気球運航は11時まで)※熱気球は、雨・強風の場合搭乗できないこともあります。<場所>高根沢町 キリン栃木工場跡地西側 運動場・体育館<参加費>500円/1家族+保険代100円/1人※保険加入の為、申込み時に性別・生年月日をお知らせ下さい。<申込先>障害児者生活支援センターすまいる TEL028-675-2163<受付期間>10月3日～10月28日※土・日・祝日を除く<企画内容>熱気球搭乗体験、ミニ気球作り、ダンボールクラフト、うどん・パン販売、ネイルアート、アロマテラピー、マッサージ等、「岡倉ゆかり with olioli」ミニコンサート

【案内図】



高根沢町障害児者生活支援センターすまいる

塩谷郡高根沢町石末2247-2

TEL028-675-2163 FAX028-675-2274

E-mail t-kinoko@bird.ocn.ne.jp(問合せはこちらへ・・・)

【編集後記】ようやく涼しくなってきた、食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋と言うように、何かを始めたくなる季節を迎えました。そして、それぞれの目標を達成するために大切な事は、ただ思うだけでなく、思い込むことだそうです。思い込むことは、勘違いをするというマイナスに囚われがちな言葉ですが、もう一つ“深く決心する”という意味があります。強く思い続けることによって、目標が成就するのだと思います。“願えば叶う”の言葉は本当だったんですね。(人)